

令和6年度 津高東京同窓会「運営委員会」記録

日 時 令和6年6月16日(日) 14:00~15:00

場 所 品川区第一区民集会所 第1集会室

出席者 (37名)(敬称略、卒年順、同一学年内は50音順に掲載)

S41 落合徹 S42 前迫實 S43 濱口芳雄 S45 奥田高秋 奈良谷弘 S47 今北理
S48 小口貴予 S49 伊藤俊一 河内康 神戸洋史 高田明彦 西村修一 藤谷恵子
松島明彦 村田憲彦 森川邦彦 吉田万里子 S50 林義彦 S51 清水徹 中村智子
野村昌弘 森田和久 S52 橋爪吉博 正岡文人 S53 田中紀美子 田中成幸
S56 岡田ひろみ S57 篠原茂樹 S59 岡克司 S60 山本昌幸 S61 倉田陽一
濱崎友美 S62 坂本浩一 白木光彦 永橋信隆 吉村かつら H31 萩原秀匡

議事等

14:00 開会

会長挨拶に続いて

議題(1) 令和5年度 会計報告

- ・会計担当(S49伊藤)より報告。
- ・会計は①「総会・親睦パーティの部」と②「事務局運営の部」の二部構成。
- ・①は参加者からの会費で当日の出費を賄う予算で計画している。今年は173名の一般会員からの会費で、来賓、学生など無料招待者を含めた198人分の費用を支払って、約26万円の黒字が出た。
- ・②の収入は会員からのご寄付のみ。支出は総会案内状の印刷代、郵送料が大きく、あとは本部同窓会への参加費用など。昨年は4年ぶりに総会・親睦パーティを開催できたことで103人から569,000円のご寄付があり、約21万円の黒字となった。
- ・①②合算で約47万円の収支がプラスとなり、前年からの繰越金に組み入れた。次年度繰越金は1,524,597円。
- ・昨年度の収支は順調だが、本年度は封筒の作成費用など数年に一度の出費に加え、10月から郵便料金の値上げも控えている。パーティの会場費用なども軒並み値上げになっているので、郵便による案内を極力少なくするためにEメールへの切り替えを促進するなど、経費節減に努める。

議題(2) 令和6年度 津高東京同窓会「親睦パーティ」企画案の概要

- ・ 輪番幹事代表 (S49 神戸) より報告。
- ・ 開催日時、会場は従前の発表どおり。9月15日(日)11:30~14:00、アルカディア市ヶ谷私学会館3階「富士(東・西)」、会場は昨年と同じ、親睦パーティは12:00~14:00の2時間。輪番幹事はS49、50、61年卒の3学年。
- ・ 昨年、コロナ後4年ぶりに再開したが、会場が変わり予算、時間ともに従前より厳しくなっている。昨年は会費の値上げ(7,000円→10,000円)以外は大筋変更せずに取り組んだが、今年は30分短縮された開催時間をより有効に活用するために、「出し物」を実施しないこととした。
- ・ 総会以降の「親睦パーティ」2時間はまるまる恩師・同窓生との交流時間にあて、イベントめいたものは交流時間の合間に<クイズ><抽選会>などを挟む程度に留める。
- ・ 従来掲げていた「テーマ」は、必ずしもその年の同窓会の内容を反映しているようにも見えなかったので、今回は「特になし」ということにする。

その他 質問等

- ・ 質問：輪番幹事について、今年は上の学年がS49、50年卒。来年がS51、52年卒、再来年はS53年卒単年と聞いたが、もう一年複数学年でもいいのでは、という質問あり。
- ・ 回答：もともと65歳の時点で主幹事が回ってくるようになっていたが、コロナによる中止期間が3年あり、69歳での主幹事が年齢的に負担とのことで調整した。現在は年金も定年も65歳が基準になっているので、ひとまず66歳まで戻すことにした。平成卒年の同窓会員の人数が減少している現実もあり、輪番幹事の制度が維持できるかどうかも含め、今後も見直しが必要と考える。

15:00 閉会

以上